

今後の進め方

1. 構造設計等の説明（共通 1 2）の進め方（別添 1）

（1）MOX での構造設計等の説明

①第一段

- 共通 1 2 の修正方針に係る 7 月 13 日ヒアを踏まえ、第 2 ステップの資料作成等の方針を固めることを目的として、修正方針を再整理し、資料提出等を実施。（7 月 28 日に資料提出、8 月 3 日ヒア）。
- 共通 1 2 の第 2 ステップは、上記確認時やり取りを踏まえて資料提出等の日程を調整。（1 回目の資料提出：8 月 10 日目途）
- 上記は、構造設計等の説明分類（グローブボックス（オープンポートボックス、フードを含む）、換気設備、機械装置・搬送設備、ラック／ピット／棚）を纏めて＜説明グループ 1＞資料を提出。
- 関連する個別補足説明資料、2 - 2 の評価に係る項目との関係についても共通 1 2 で併せて示す。また、構造設計等の説明を類似する設備の中の代表で説明する場合の整理結果についても併せて示す。

②第一段（第 2 ステップ）の対象に対する 2 - 2 等の説明の進め方

＜2 - 2 等の説明に係る資料構成等の整理＞

- 第 2 ステップの後に、共通 1 2 の評価の項目に係る設計情報、評価等に係る設定根拠に係る説明を共通 1 2 に資料 4 等として追加することを計画。
- 上記の資料の構成、構造設計等の説明との紐づけ等の示し方等について、上述の構造設計等の説明に係る第 2 ステップと合わせて資料を提示し、以下の 2 - 2 等の説明の前に資料の構成等の説明を実施。

＜2 - 2 等の説明＞

- 2 - 2 等に係る共通 1 2 においては、2 - 2、3 等に関連する個別補足説明資料を併せて提示し、評価方法、評価条件、評価結果等の根拠等の説明を実施。➡9 月上旬説明開始目標例）＜説明グループ 1＞の換気設備に係る負圧評価等は、共通 1 2 第一段第 2 ステップの後に「2 - 2：解析、評価等」等にて説明

（2）再処理での構造設計等の進め方

①設計説明分類の設定等

- 再処理施設の設計説明分類等として、設計説明分類の設定（設計基準、重大事故）、設計説明分類を踏まえた説明グループの構成、関連条文の説明方法の整理等を行う。（7 月 7 日ヒアを踏まえ、個別項目のヒアとして設定） ➡7 月下旬 完了目標

②共通 1 2 に係る説明を行う前の整理等

（重大事故等対処設備）

- i. 上記①の整理においては、重大事故の設計説明分類の設定も行うこととし、分類の設定では、溢水等の設計基準と併せて評価条件、評価方法、評価結果を説明する事項の整理の結果を踏まえて設計基準、重大事故の設計説明分類の設定を考える必要があることから、①と併せ

て資料提示等を行う。⇒本整理が「①設計説明分類の設定等」に影響することを認識して作業を実施

- ii. また、重大事故等対処設備では、基本設計方針及び添付書類において第 36 条の共通的な設計方針と第 38 条以降の個別設備に係る設計方針があることから、これらの記載内容の仕分け等を整理する。（整理方針、整理の進め方については今後の進め方ヒアとして説明、具体的な整理結果については重事 17 のヒアとして説明）⇒説明時期について検討状況を踏まえて設定

（外的の竜巻）

- 竜巻については、共通 12 の構造設計等の説明を行う前に、地震による相対変位に係る波及的影響の観点での竜巻防護対策設備の設計の考え方、竜巻防護対策設備の開口部に係る設計の考え方を整理する。
- 7月7日ヒアを踏まえ、竜巻防護対策設備の設計方針に係る整理を個別ヒアとして設定し、説明を実施。（7月13日資料提出、7月19日ヒア）

2. 耐震関係（入力地震動の策定）

①減衰定数・表層地盤に係る追加検討

a. 既往データの追加分析（減衰定数）

JEAG 記載の 3 手法（材料試験、S 波検層、観測記録による分析）について他事業者での検討実績を精査の上、分析を多角的に実施。

【現時点におけるプロセス】

上記検討の具体的方法について社外有知見者との相談／調整中。

- 材料試験：他事業者検討実績の精査と許可時のデータ等に係る追記を検討。
- S 波検層：他事業者検討実績の精査⇒追加調査に関する内容として b.にて検討。
- 地震観測記録による分析：他事業者検討実績の精査により追加の分析手段を検討

【資料提出及びヒア予定】

- 検討の方向性
6/30 資料提出、7/4 ヒア
- 検討の方向性修正及び検討結果
7/31 資料提出（下記③の別紙 2 - 4 として提出）、8/7 ヒア

b. 調査データの追加（減衰定数・表層地盤）

JEAG 記載の方法や他事業者での検討実績を精査の上、減衰測定に係るデータを追加。また、表層地盤物性に係るデータを追加。

【現時点におけるプロセス】

上記データを追加するためのボーリング調査の仕様（例：S 波検層、岩石コアを用いた試験）等について検討中。

【資料提出及びヒア予定】

- 追加データの取得計画
⇒7/20 資料提出、7/27 ヒア

②データ拡充を含む補足説明資料の修正（減衰定数に係る検討は①で対応）

- a.各因子について、どのように設定することが一般的・標準的なのかをしっかりと整理。
- b.基本モデルの設定にあたり、どのような考察・判断のもとに一般的・標準的な設定となっていることを確認しているか、説明を充実。

c.データ・ファクトを揃えとともに、各データの出所・処理の考え方を明示

⇒表層地盤の施工プロセスのエビデンス整理等審査会合での指摘事項を含む。

（但し指摘箇所の修正のみでなく、趣旨を踏まえた他の箇所への水平展開も実施。）

⇒東側地盤での地質構造のデータ記載も含む

【現時点におけるプロセス】

上記 a.～c.の観点で資料修正中。

【資料提出及びヒア予定】

- 基本地盤モデルの設定について
- 岩盤部分の物性値等
- 岩盤部分の非線形性
- 表層地盤の物性値等

⇒7/7 資料提出、7/13 ヒア

③補足説明資料としての統合・提出

耐震建物 08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」の資料として、①及び②にて示した資料を統合する。

【全体構成案】

○本文

- ・地盤モデル設定方針
 - ・地盤モデル設定手順
 - ・地盤モデル設定結果
- 上記②「基本地盤モデルの設定について」の内容を再構成

根拠及び詳細データについては別紙に示す。

- ・第 1 回申請と第 2 回申請における基本地盤モデルの設定結果の差分
- ・耐震設計に用いる入力地震動の設定結果

基本地盤モデルと申請地盤モデルの比較により設計に用いる入力地震動を設定。

（以下は詳細データ・考察等）

○別紙 1 第 1 回申請における入力地震動の算定に用いる地盤モデルの設定について

○別紙 2 第 2 回申請における入力地震動の算定に用いる地盤モデルの設定について

- ・別紙 2 - 1 岩盤部分の物性値等について（上記②の 7/13 ヒア踏まえた修正版）
- ・別紙 2 - 2 岩盤部分の非線形性について（上記②の 7/13 ヒア踏まえた修正版）
- ・別紙 2 - 3 岩盤部分の減衰定数について（上記①の検討結果に係る資料）
- ・別紙 2 - 4 表層地盤の物性値について（上記②の 7/13 ヒア踏まえた修正版）

【資料提出及びヒア予定】

⇒7/31 資料提出、8/7 ヒア

ただし、上記①「b. 調査データの追加」によるデータ拡充結果及び考察については追而。

以上

【MOXでの構造設計等の説明】

第1ステップを受け修正方針に係る対応を実施

第一段（共通1 2）

7月中旬▽

第1ステップ

GBの設計説明分類を題材に構成等を整理

8月下旬▽

第2ステップ

説明グループ1

「2-2：解析、評価等」及び「3. 具体的な設備等の設計と評価判断基準との照合」の説明

2-2等に係る説明（共通1 2に情報を追加することを指向）
<評価方針等の説明、評価方針等を踏まえた評価結果、設定根拠>、<個別補足>

▽9月上旬～

00資料への範囲

2-2等に係る資料構成等の整理

8月上旬▽

説明グループ2以降の構造設計等（共通1 2）の説明

【再処理、廃棄物管理での構造設計等の説明】

設計基準、重大事故等対処設備等の再処理、廃棄物管理の設計説明分類の設定等（個別ヒアで説明）

▽7月上旬～

設計説明分類の設定等

設計説明分類

▽7月上旬～

整理方針、整理の進め方

重大事故等対処設備

▽8月上旬～

重事17

共通1 2

▽7月上旬～

設計の考え方の整理等

外的（竜巻）

内的（溢水）

共通1 2

00資料（別紙1）

共通1 2

▽8月中旬～

耐震評価設備（共通1 2）

再処理、廃棄物管理の他の説明項目の説明順序等は設計説明分類の設定等の結果を踏まえて整理

溢水等のDBと合わせて評価方針等を示すものとSAで評価方針等を展開するものの仕分け、添付書類の構成整理の方針等（個別ヒアで説明）

地震による相対変位に係る波及的影響の観点での竜巻防護対策設備の設計の考え方、竜巻防護対策設備の開口部に係る設計の考え方を整理（個別ヒアで説明）

設工認週間スケジュール

■：耐震 ■：共通・DB ■：SA ■：濃縮 ■：その他の面談/ヒアリング ■：審査会合関係

月日	7月				
	10日 月	11日 火	12日 水	13日 木	14日 金
AM				10:00～ (再/廣/M) 共通12に関するヒアリング -共通12の修正方針	10:00～ (再/廣/M) 震源特定せず事業変更許可に関するヒアリング
PM	15:30～ 3Sに係る面談(3Sインターフェイスに係る取り組み方針)		13:30～14:30 (濃) 保安規定に係る面談 ・ウラン濃縮施設の保安規定における重大事故等対処に必要な資機材の規定のあり方について 15:00～16:30 3S連携に係る面談	13:30～ (再/廣) -入力地震動の策定に係るヒアリング(基本地震モデルの設定について、岩盤部分の物性値等、岩盤部分の岩盤非線形、表層地盤の物性値) 【対面希望】	15:00～ (再/廣/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 -今後の進め方(全体の進め方等)
資料提出予定		・共通12の修正方針		・今後の進め方(全体の進め方等) -電巻(電巻防護対策設備の設計方針等について(開口、波及影響等))	・再処理の設計説明分類の設定等について
月日	7月				
	17日 月	18日 火	19日 水	20日 木	21日 金
AM	海の日				
PM			13:30～ (再/廣) -電巻防護対策設備の設計方針に係るヒアリング(電巻防護対策設備の設計方針等について)	13:30～ (再/廣) -再処理の設計説明分類の設定等に係るヒアリング(再処理の設計説明分類の設定等について)	13:30～ (再/廣/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 -今後の進め方(全体の進め方等)
資料提出予定				・今後の進め方(全体の進め方等) -入力地震動の策定に係る資料(追加データの取得計画)	
月日	7月				
	24日 月	25日 火	26日 水	27日 木	28日 金
AM					10:00～ (再/廣/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 -今後の進め方(全体の進め方等)
PM				13:30～ -入力地震動の策定に係る面談【対面希望】 面談終了後 (再/廣) -入力地震動の策定に係るヒア(追加データの取得計画)【対面希望】	
資料提出予定				・今後の進め方(全体の進め方等) -電巻(電巻防護対策設備の設計方針等について) ([板]19日のヒアリング状況を踏まえて対応)	・共通12の修正方針

		7月/8月				
月日	31	1	2	3	4	
	月	火	水	木	金	
AM					10:00~ (再/廣/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 (全体の進め方等)	
				7月未までの今後の進め方ヒアで示した整理方針に基づく重大事故として共通12の説明前に整理が必要な事項の整理結果を重事17として提示		
PM			13:30~ (再/廣) ・電巻防護対策設備の設計方針に係るヒアリング (電巻防護対策設備の設計方針等について) (【仮】19日のヒアリング状況を踏まえて対応)	13:30~ (再/廣/M) 共通12に関するヒアリング ・共通12の修正方針		
資料提出予定	耐震建物08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」(入力地震動の策定に係る資料 (減衰定数に係る検討結果)を含む)			・今後の進め方 (全体の進め方等)	・重事17	
		8月				
月日	7	8	9	10	11	
	月	火	水	木	金	
AM				10:00~ (再/廣/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 (全体の進め方等)	山の日	
PM	13:30~ (再/廣) 耐震建物08「耐震設計の基本方針に関する地震応答解析における地盤モデル及び物性値の設定について」(入力地震動の策定に係る資料 (減衰定数に係る検討結果)を含む)					
資料提出予定			・今後の進め方 (全体の進め方等)	・共通12 申請対象設備の類型分類及び構造設計等について【第1段：ステップ2】		
		8月				
月日	14	15	16	17	18	
	月	火	水	木	金	
AM						
PM						
資料提出予定						
		8月				
月日	21	22	23	24	25	
	月	火	水	木	金	
AM			10:00~ (再/廣/M) 今後の進め方に関するヒアリング 【対面希望】 ・今後の進め方 ・審査会合資料 (案)			
PM		13:30~ (再/廣/M) 共通12ヒアリングに関するヒアリング ・共通12 申請対象設備の類型分類及び構造設計等について【第1段：ステップ2】				
資料提出予定		・審査会合資料 (案)				